



Rotary



2015-2016 年度

国際ロータリー会長 / K. R. ラビンドラン
2690地区ガバナー / 佐藤 芳郎

会長 / 河原 治子 副会長 / 田中 浩史
幹事 / 清原 正幸 会計 / 田中 久雄

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F
TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816
URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: office@hirata-rotary.jp
9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

■例会プログラム ■

例会日	卓話者	演題
10月8日	加田由和様	マラソンと人づくり
10月15日	平田広域交番 所長 松田様	振り込め詐欺の危険性と 防止対策
10月22日	島根県アイスホッケー連盟 事務局長 兼 強化部長 石飛厚志様	アイスホッケーと地域のかかわり

■出席報告 ■

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前々回補正出席率
45	33	12 (4)	80.49 %	— %

■欠席者 ■

石原俊 / 飯塚大 / 園山 / 大谷良 / 三好 / 原孝 / 持田稔 / 來間
(山根 / 牧野 / 木村 / 遠藤)

■来訪者 ■

なし

■メイクアップ ■

10/3 河原・清原 (地区大会)
10/4 河原・清原・飯塚大・飯塚詔・大島卓・佐々木・榎野・黒田・
加藤昇・小汀・杉原・高砂・田中浩・釜屋・板垣 (地区大会)

■次回例会受付当番 ■

(10月15日) 板垣文江 / 伊藤義徳 / 釜屋治男

(10月22日) 田中久雄 / 加藤 昇 / 加藤喜久

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう) ■

月	出雲中央 12/14 12/28(休) 1/4(休)	松江南 10/19
火	出雲 10/20 10/27 12/15 12/29(休) 1/5(休) 1/19(休)	松江しんじ湖 10/20 10/27
水	大社 10/21	松江
木		松江東
金	出雲南	

■会長挨拶 ■

地区大会報告

10/3(土)ガバナー補佐会、地区大会各種委員会、地区指導者育成セミナー、記念講演を拝聴(延原正氏、小沢一彦氏、水野正人氏)ガバナー補佐、会長、幹事会があり夕刻よりRI会長代理歓迎晩餐会に参加。
10/4(日)岡山ドームにて、本会議Ⅰ～Ⅱ～Ⅲ 地区大会記念講演、宮崎哲弥氏 懇親会が17時より始まる。

平田への到着時間が遅くなるため途中から引き上げ。

晴天に恵まれ毎年のことながら盛大に行われた。特別来賓に岡山県知事、岡山市市長、はるばる台湾からRI会長代理夫妻が地区ガバナー佐藤芳郎氏と共に、にこやかに姿を現され一同拍手でお迎えをした。日本語が大変お上手！ ご挨拶はすべて日本の言葉でなされ、感心。
平田到着までの3時間あまり、バスの中は熱心に(?)あふれ意味朦朧(お酒のせい?)しかしシビアなディスカッションに爆笑したひと時であった。お疲れさま。

■幹事報告 ■

1. 明日10/9(金) 第4グループ5RC 会長・幹事会が出雲南 RC ホストにより18:30 ~ 今市町 福田屋に於いて開催、会長出席致します。

昨日までに、次年度役員、理事の立候補・推薦がございませんでしたので、現理事をもって指名委員と致します。

■委員会報告 ■

クラブ広報委員会 : ロータリーの友 10月号の紹介

■スマイル ■

河原 (加田様ようこそ。地区大会で高砂会員、一年間の努力に対して感謝状をいただき、おめでとうございます。)

清原 (加田先生、本日は宜しくお願致します。10/4 岡山での地区大会には多数出席頂きありがとうございました。)

大谷厚 (本日のゲストスピーカー 加田由和さんを歓迎して。加田さんは出雲高校の同級です。)

黒田 (加田様ようこそ。本日は中途退席いたします。)

大島卓 (先日は地区大会の帰りの車中で、大声、暴言をはき、高砂会員のせいだと言うものの、年がいくもなく... 反省しております。今後の対策として一番後ろの席で、高砂会員と共に寝ることにします。被害にあわれた方にお詫びし、罰金としてスマイル致します。)

高砂 (会長・幹事・次期幹事、地区大会大変お世話になりました。身に余る感謝状いただきありがとうございました。)



曾田 (石原俊太郎会員、飯塚俊之会員、飯塚大幸会員他関係者の皆様、大社ソラリエ太陽光発電所竣工おめでとうございます。自然エネルギーをいかした発電、今後に期待します。)

■スピーチ・例会行事 ■

「マラソンと人づくり」

加田 由和 様



昭和 49 年に県立出雲工業高校建築科に教員として着任した際に、前任の先生から陸上競技部の顧問を勧められ、以来 40 年余り経過しました。

陸上競技の多くは個人競技ですが、駅伝は個人競技ではなく、高校生では 42.195km を計 7 人で走りますので、走る「速さ」よりも「強さ」が望まれます。「強さ」とは、「相手に勝つことよりも自分の弱さにどう打ち勝つか、自分に負けない心の強さ」を意味します。生徒との信頼関係は非常に重要で、悪いときにはその瞬間に叱り、良いときには誉めるよう心がけています。合宿生活を通じて、洗濯や掃除・片付けを身につけることができる生徒が、結果を出せる選手に繋がってきているように思います。

駅伝を通じて人間として成長する姿を見ることは、楽しみでありまた責任も感じています。70 歳を迎える位までのもうしばらくの間、指導を続けたいと思っています。

■ ■ ■ 国際ローター第2690地区 地区大会 ■ ■ ■

地区大会 本会議 27年10月4日(日) 於)岡山ドーム

